

<B 社の対策手順>

■ステップ1：当該製品への再発防止策の立案

- ・直接の原因が作業者の勘違いのため、今後の注意を呼びかける
- ・これだけでは再発の恐れがあるため、類似製品と勘違いしないように書類を色分けする
- ・さらに指示通り寸法チェックを行っていただければ今回のミスも早期に発見できたはずなので、今後チェックを怠らないようにするために、チェックのたびに記録を付けるようにする

■ステップ2：今後同じような問題を起こさないための管理方法の立案

- ・作業者の思い込みを排除するために成形段取りの時点で、製品番号、金型、材料、書類などが一致しているかどうかを、工程管理者と作業者によってダブルチェックする
- ・それでも間違いが起こる可能性があるため、類似製品は別々の成形機を使用するようにする

■ステップ3：社内管理体制の強化を図る

- ・今回ミスが生じたのは、責任者のいない夜間成形時であったため、作業者の気が抜けないように、夜間にも責任者をおく
- ・ステップ1で立案したチェック時の記録をすべての製品に対して行うことで、徹底した管理を図る